

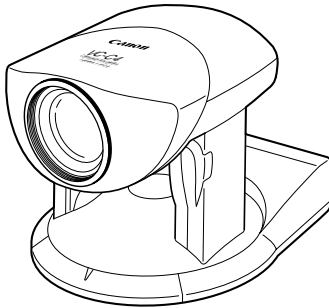
COMMUNICATION CAMERA

VC-C4 / VC-C4R

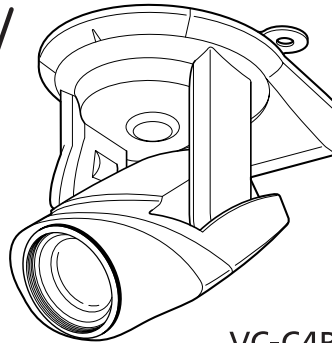
使用説明書

INSTRUCTION MANUAL

MODE D'EMPLOI



VC-C4



VC-C4R

ご使用前に、必ずこの使用説明書をお読みください。

特に「△安全にお使いいただくために」の項は必ずお読みになり、正しくご使用ください。また、お読みになった後、本書はいつでも見られる場所に保管してください。

Please read this instruction manual carefully before operation.

Be sure to read the “△Safe Use of Equipment” section before using this equipment. Store this manual in a readily accessible location for future reference.

Prière de lire attentivement ce mode d'emploi avant utilisation.

Veuillez également lire la section “△Utilisation en toute sécurité de l'appareil” avant d'utiliser cet appareil. Conservez ce manuel à portée pour toute référence ultérieure.

はじめに

このたびは、キヤノンコミュニケーションカメラ VC-C4/VC-C4R（以下、本機）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本機を正しく安全にお使いいただくために、必ずこの使用説明書をお読みください。また、「△安全にお使いいただくために」を最初によくお読みになった上、記載事項を必ずお守りください。

主な特長

- 1/4 型 41 万画素高画質 CCD 搭載
- 高性能 16 倍パワーズーム
- 広範囲の撮影レンジ
- 高速 / 高精度カメラヘッド駆動
- プリセット機能搭載
- ID 設定機能
- 時計および文字表示機能
- 1 台の PC で 9 台の VC-C4/VC-C4R を同時に制御

著作権について

お客様が撮影した映像や画像は、個人で楽しむほかは著作権法上、権利者に無断で使用することはできませんのでご注意ください。

ご注意

1. 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは禁止されています。
2. 本書の内容について、将来予告無しに変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成しましたが、お気づきの点がございましたらご連絡くださるようお願い申し上げます。
4. 運用した結果の影響につきましては、3. 項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置をラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取扱いをしてください。











| | |
|--|----|
| △ 安全にお使いいただくために | 4 |
| 本書で使用しているマークについて | 4 |
| 日常のお手入れ | 7 |
| ご使用の前に | 8 |
| 1 同梱品をお確かめください | 8 |
| 2 各部の名称 | 8 |
| 本体 | 8 |
| リモコン | 9 |
| 3 設置する | 10 |
| 4 接続する | 11 |
| 5 電源の ON/OFF | 12 |
| LED の表示とカメラの状態について | 12 |
| 6 リモコンに電池を入れる | 13 |
| リモコンの届く範囲 | 13 |
| リモコンで操作する | 14 |
| 1 カメラヘッドの向きを変える (パン / チルト / ホーム) | 14 |
| カメラヘッドの動作範囲 | 14 |
| 2 ズームイン / ズームアウト (テレ / ワイド) | 15 |
| 3 ピントを調節する (フォーカス) | 16 |
| 4 明るさを調節する (ブライト) | 17 |
| 5 カメラの状態を記憶させる (プリセット) | 18 |
| 6 カメラを ON/OFF する | 19 |
| いろいろな設定 | 20 |
| 1 設定操作に使用するボタン | 20 |
| 設定画面の説明 | 20 |
| 2 時計を合わせる | 21 |
| 3 文字の設定 | 22 |
| 4 時計、文字の表示 / 非表示の設定 | 22 |
| 5 カメラヘッドの動作スピードおよびパン動作の設定 | 23 |
| 6 カメラヘッドの動作範囲の設定 | 24 |
| 7 AE、フリッカ防止の設定 | 25 |
| 8 VC-C1 モード、VC-C3 モードの設定画面 | 25 |
| 9 RS-232C の設定 | 26 |
| 複数のカメラを個別に操作する | 27 |
| 1 ID 番号を設定する | 27 |
| 2 個別に操作したいカメラを選択する | 28 |
| 3 個別操作を解除する | 29 |
| 故障かなと思ったら | 30 |
| 工場出荷時のデフォルト値 | 32 |
| 主な仕様 | 33 |

⚠ 安全にお使いいただくために

本機をお使いいただくにあたり、必ず守っていただかなければならない注意事項について説明します。守られない場合、けがや死亡事故、物的損害が発生することがありますので、よくお読みになった上、必ずお守りください。

本書で使用しているマークについて

本書では特にお読みいただきたい説明に、次のマークを使用しています。

| マーク | 意味 |
|--|--|
|  警告 | この表示を無視して取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。安全にお使いいただくために、必ずこの注意事項をお守りください。 |
|  注意 | この表示を無視して取扱いを誤った場合に、傷害または物的損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。安全にお使いいただくために、必ずこの注意事項をお守りください。 |
|  火災注意  感電注意  破裂注意 | これらの表示を無視して取扱いを誤った場合に、火災の発生や感電、破裂の可能性が想定される内容を示しています。 |
|  禁止  火気禁止  分解禁止 | これらの表示は火気を近づけることや分解すること、またその他の行為の禁止を示しています。 |
|  プラグをコンセントから抜く | この表示は必ずプラグをコンセントから抜かなければならないことを示しています。 |
|  お願い | 操作上必ず守っていただきたい重要事項や禁止事項が書かれています。機械の故障や損傷を防ぐために、必ずお読みください。 |
|  メモ | 操作の参考となることや補足説明が書かれています。お読みになることをおすすめします。 |

本機を記憶装置（ビデオデッキなど）に接続して映像を記録する場合、内部的、外部的要因の如何にかかわらず、記録内容や映像の欠損およびそれにともなう経済損失が生じても、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

△ 設置上の注意



警告

次のような場所には設置しないでください。
火災や感電の原因になります。



火災注意



感電注意

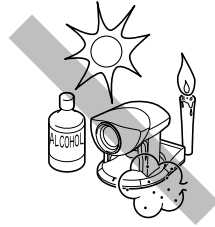


禁止



火気禁止

高温のところ
火気の近く
湿気やほこりの多いところ
直射日光の当たるところ
潮風の当たるところ
引火性溶剤の近く
(アルコールやシンナーなど)



警告

設置は確実に行ってください。
天井への設置は、本体と取付け金具を含む重量に充分耐えられる強度があることをお確かめください。十分な強度がないと、落下して大けがの原因となります。また、1年に1度は、必ず取付け部がゆるんでいないか点検してください。



注意

不安定なところや傾斜したところには設置しないでください。



禁止

落下などによるけがの原因になることがあります。



△ 使用上の注意



警告

次のような場合はただちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、最寄りの販売店にご連絡ください。



火災注意



感電注意



プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると火災や感電の原因になります。
発煙、異音、発熱、異臭などの異常を発見したとき
金属や液体が内部に入ってしまったとき
何らかの理由で機器が破損したとき



警告

ご使用の際は次のことをお守りください。
守られない場合、火災や感電の原因になります。



火災注意



感電注意

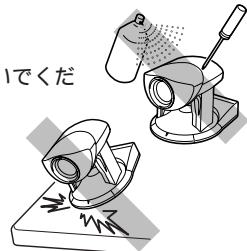


禁止



分解禁止

機器の近くで可燃性のスプレーを使用しないでください。
分解、改造はしないでください。
衝撃を与えないでください。
長期間使用しないときは AC アダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。



△ 電源に関する注意



警告



火災注意 感電注意



禁止

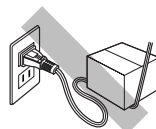
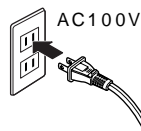
ご使用の際は次のことをお守りください。
守られない場合、火災や感電の原因になります。

必ず付属の専用ACアダプタを使用してください。また、付属のACアダプタは、本製品以外には使用しないでください。

電源コードに重いものを載せる、引っ張る、無理に曲げる、傷つける、加工するなどしないでください。ACアダプタを布や布団でおおったり、つつんだりしないでください。

濡れた手で操作しないでください。

プラグは奥まで確実に差し込んでください。



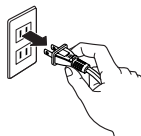
注意



火災注意 感電注意

プラグをコンセントから抜くときは、プラグを持って抜いてください。

守られない場合、コードが傷つくなどして火災や感電の原因となることがあります。



△ 電池の取扱いに関する注意



警告



破裂注意 禁止

電池を取扱う際は次のことをお守りください。

守られない場合、破裂、発熱、発火、漏液の原因になります。

火の中に入れてたり、加熱、ショート、分解したりしないでください。
乾電池は充電しないでください。



注意



破裂注意 禁止

電池を取扱う際は次のことをお守りください。

守られない場合、破裂、発熱、発火、漏液の原因になることがあります。

電池を使いきったときや、長時間使用しないときは電池を取りはずしてください。

電池を交換するときは2本いっしょに交換してください。また、種類の違う電池をいっしょに使用しないでください。

+と-の向きを正しく入れてください。

万一、液漏れなどで内部の液体が体についたときは、水でよく洗い流してください。

△ 持ち運ぶときの注意



注意

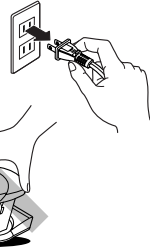


火災注意 感電注意



プラグをコンセントから抜く

持ち運ぶときは、次の点に注意してください。
電源プラグをコンセントから抜いてください。
接続コードやケーブルなどを外してください。
コードやケーブルが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。
カメラヘッド部を持たないでください。
カメラヘッド部をパン方向、チルト方向に手でまわすと故障の原因になります。



△ お手入れに関する注意



警告



火災注意 感電注意



禁止 プラグをコンセントから抜く

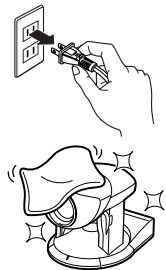
お手入れの際は次のことをお守りください。
守られない場合、火災や感電の原因になります。
電源を切りプラグをコンセントから抜いてください。
アルコールやシンナー、ベンジンなどの引火性溶剤は使用しないでください。



日常のお手入れ

外装のお手入れ

1. 電源プラグをコンセントから抜く
2. 柔らかい布を水またはうすい中性洗剤で湿らせ、軽く汚れを拭き取る
3. 乾いた布で拭く
4. 終了したら電源プラグをコンセントに差し込む



レンズのお手入れ

市販のレンズクリーナーを使用し、レンズ表面の汚れを落とす

レンズ表面にほこりや汚れがついていると、オートフォーカスがうまく動作しないことがあります。

レンズ表面に傷を付けると、画像不良の原因となります。

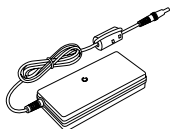
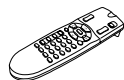
ご使用前に

1 同梱品をお確かめください

本機を設置する前に、パッケージに以下に示すものがすべて揃っているかどうかをお確かめください。万が一不足しているものがある場合は、お買い上げの販売店までご連絡ください。



または



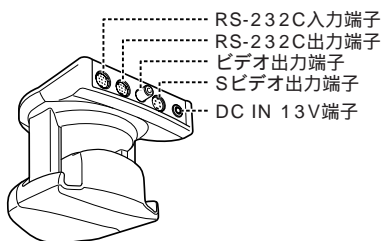
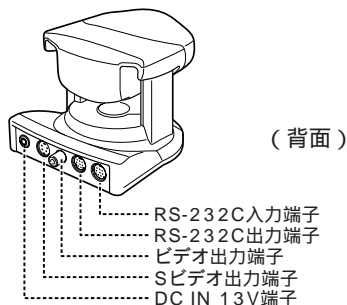
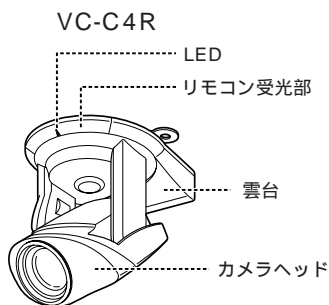
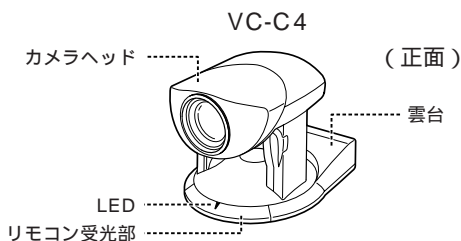
単3 マンガン乾電池 × 2
使用説明書
保証書

オプション商品

ワイドコンバータ WL-37
VC-C4R に取付けて使用することはできません (P.11)

2 各部の名称

本体



リモコン

BRIGHTボタン (P.17)
モニタの映像の明るさを調節します。

- + : 明るくします。
- - : 暗くします。

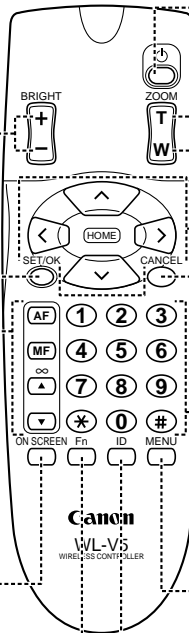
SET/OKボタン
(P.18、20)
プリセットの登録操作で使用します。また、設定画面では項目を設定して次の階層に進めます。

FOCUSボタン
(P.16、17)
ピントを調節します。

- AF : ピント合わせを自動にします。
- MF : ピントを固定します。
- ∞ : ピントを遠くに合わせます。
- 0 : ピントを近くに合わせます。

ON SCREENボタン
(P.22)
日付、時刻、文字を表示したり、消したりします。

Fnボタン
使用しません。



カメラON/OFFボタン (P.19)
カメラをON/OFFします。

ZOOMボタン (P.15)
モニタ画面上の被写体を大きくしたり、小さくしたりします。

- T : 被写体を大きくします (ズームイン)。
- W : 被写体を小さくします (ズームアウト)。

カメラコントロールボタン
(P.14、20)
カメラヘッドの向きを変えたり、カーソルを移動させたりします。

- Δ ∇ \langle \rangle : 上下左右に動かします。
- HOME : カメラヘッドの向きを正面にします。

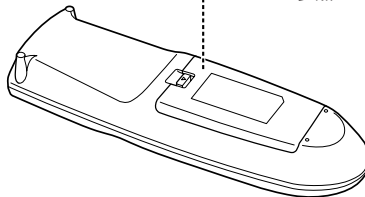
CANCELボタン (P.18、20)
プリセットの登録操作を中止します。また、設定画面では項目を設定しないでひとつ前の階層に戻します。

番号ボタン (P.18、28)
プリセットの登録/実行、および複数のカメラを個別に選択するときを使用します。Ⓢ、Ⓣボタンは使用しません。

MENUボタン (P.20)
MAIN MENU画面を表示したり、設定画面を消したりします。

IDボタン (P.28)
複数のカメラを個別に操作するときを使用します。また、カメラがOFFのときでも、このボタンを押すと個別操作が開始できます。

電池カバー
電池の入れ方は13ページを参照してください。

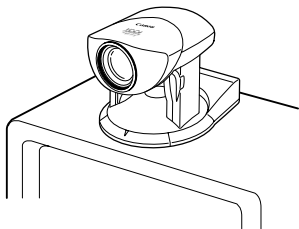


メモ

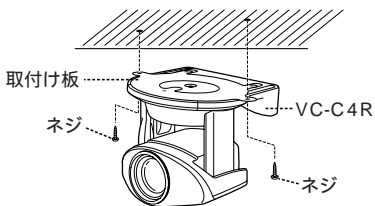
本機を使用しないときは、できるだけカメラをOFF (P.19) にしてください。節電になります。また、長期間使用しないときは、ACアダプタの電源プラグを抜いて電源OFF (P.12) の状態にしておくことをお勧めします。ただし、電源をOFFにすると日付、時刻はクリアされます。

3 設置する

VC-C4の設置
平らで安定したところに置いて
ご使用ください。



VC-C4Rの設置
ネジ2ヶ(付属されていません)で
しっかり固定してください。



(取付け寸法)

- ネジ穴間 : 114mm
- ネジ穴径 : 直径6mm
- 取付け板厚 : 1mm



警告

設置は確実に行ってください

天井に設置する場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

天井への設置は、本体と取付け金具を含む重量に充分耐えられる強度があることをお確かめください。充分な強度がないと、落下して大けがの原因となります。

1年に1度は、必ず取付け部(およびオプションのワイドコンバータ使用時はワイドコンバータ取付け部)がゆるんでいないか点検してください。



お願い

本体の設置角度は水平に対して $\pm 20^\circ$ (オプションのワイドコンバータ使用時は $\pm 15^\circ$)です。

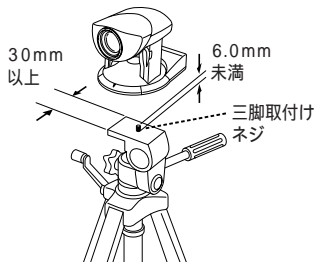
三脚を使う

三脚取付け用のネジ穴は、本体底面の中央にあります。



お願い

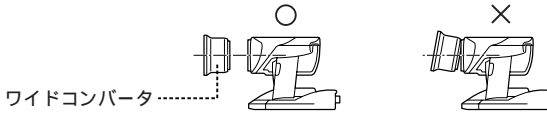
取付けネジを強く締め付けしないでください。ネジを強く締め付けすぎると、カメラヘッドが動かなくなるなどの故障の原因になります。三脚は、必ず取付けネジの長さが6.0mm未満のものを使用してください。6.0mm以上のものを使用すると、本体が破損することがあります。また、三脚の台座は直径30mm以上のものを使用してください。



ワイドコンバータを使う

オプションのワイドコンバータWL-37を使用すると、広角撮影(焦点距離約0.74倍)ができます。

ワイドコンバータは水平に、正しく装着し、しっかり締めてください。正しく装着すると、ワイドコンバータは約3回転して止まります。



警告

ワイドコンバータWL-37はVC-C4専用です。VC-C4Rに取付けて使用することはできません。使用すると、次第に取付け部がゆるみ、落下してけがの原因になります。

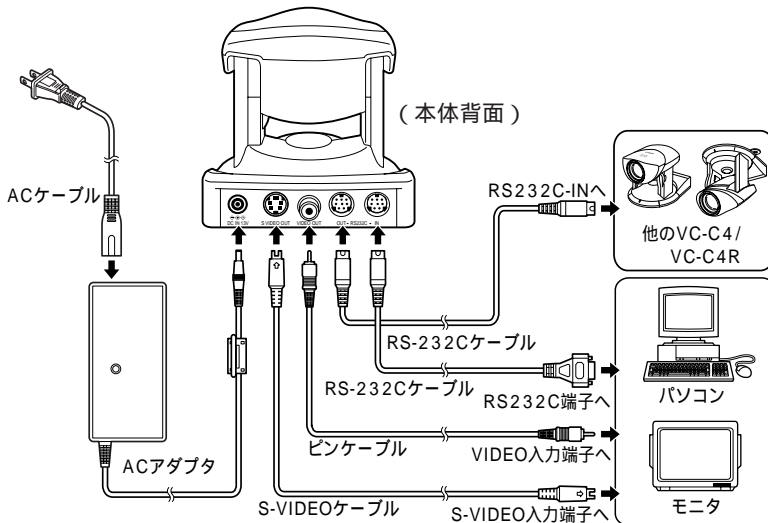


お願い

専用のワイドコンバータ以外のものを使用すると、正しく動作しない場合があります。

ワイドコンバータ取付け時の本体の設置角度は、水平に対して $\pm 15^\circ$ です。

4 接続する

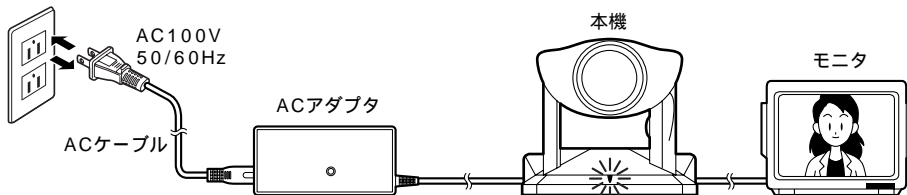


メモ

S-VIDEOケーブルおよびRS-232Cケーブルは本機に付属されていません。また、RS-232Cケーブルは使用するコンピュータによって異なりますので販売店にご相談ください。

5 電源のON/OFF

本機には電源スイッチがありません。ACアダプタの電源プラグを差し込むことで電源ONとなります。電源をONにすると、本機のLEDが緑色に点灯します。また、モニタの電源がONになっていれば映像が映ります。



電源をOFFからONにしたら、最初にリモコンのいずれかのボタンを押してください。カメラヘッド位置の初期化を行います。数秒で終わります。初期化中は、本機のLEDが緑色で点滅（1秒間隔）します。

初期化動作中は絶対にカメラヘッドに触らないでください。正しく初期化されなかったり、故障の原因になります。

電源をOFFにした後、再度ONにする場合は、5秒以上の間隔をあけてください。間隔が短いと動作不良の原因となります。また、電源プラグを抜き差しする場合は、「△安全にお使いいただくために・電源に関する注意」（P.6）を必ずお守りください。

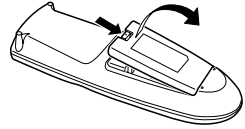
LEDの表示とカメラの状態について

| LEDの状態 | | カメラの状態 |
|----------|-----------|--|
| 緑色で点灯 | | カメラONの状態（P.19） |
| 緑色で点滅 | 0.1秒間隔の点滅 | リモコンのボタン操作中 |
| | 0.5秒間隔の点滅 | プリセットを登録中または実行中（P.18）または設定画面を表示中（P.20） |
| | 1秒間隔の点滅 | カメラヘッド位置を初期化中 |
| オレンジ色で点灯 | | 個別操作を実行中で、個別操作に選択されていないカメラ（P.28） |
| オレンジ色で点滅 | 0.1秒間隔の点滅 | リモコンのボタン操作中で、個別操作に選択されていないカメラ（P.28） |
| | 0.5秒間隔の点滅 | 個別操作をするカメラを選択中または解除中（P.28） |
| 赤色で点灯 | | カメラOFFの状態（P.19） |
| 消灯 | | 電源OFF |

6 リモコンに電池を入れる

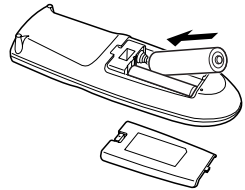
単3乾電池2本が必要になります。

1. 電池カバーを取りはずす

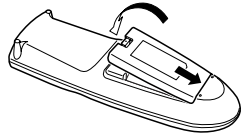


2. 電池を入れる

+ と - の向きに注意して入れてください。



3. 電池カバーを取付ける



警告

電池を取扱う際は次のことをお守りください。

守られない場合、破裂、発熱、発火、漏液の原因になります。



火災注意



破裂注意

火の中に入れたり、加熱、ショート、分解したりしないでください。

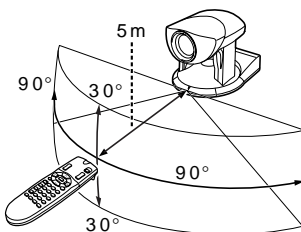
乾電池は充電しないでください。



禁止

リモコンの届く範囲

図に示す範囲内で、リモコンをカメラのリモコン受光部に向けて操作してください。ただし、電池の残量や障害物などによって、リモコンの届く範囲は変わります。(VC-C4Rも同様です。)

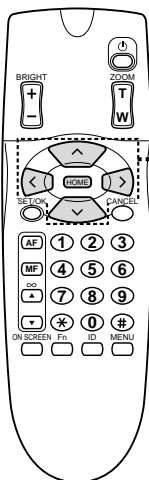


リモコンで操作する

リモコンのボタン操作中は、本機のLEDは緑色で点滅(0.1秒間隔)します(P.12)

1 カメラヘッドの向きを変える(パン/チルト/ホーム)

カメラヘッドの向きを変えます。



左右に動かすとき(パン)

◀、▶ ボタンを押す

カメラに向かってリモコンを操作しているとき、モニタの映像は押されたボタンの矢印と同じ方向に動き、カメラヘッドは矢印と逆の方向に動きます。

DIRECTION MIRROR(P.23)を[ON]に設定すると、カメラヘッドは押されたボタンの矢印と同じ方向に動きます。ボタンを押し続けると速度が次のように変化します。

低速 中速 高速

上下に動かすとき(チルト)

▲、▼ ボタンを押す

ボタンを押し続けると速度が次のように変化します。

低速 中速 高速

正面に戻すとき(ホーム)

HOME ボタンを押す

高速でカメラヘッドを正面に戻します。

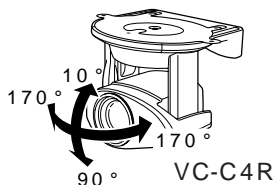
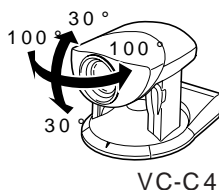


カメラヘッドの向きを手で変えないでください。カメラヘッドの向きを誤って手で変えたり、ものなどが当たったりしてカメラヘッドが直接動いてしまった場合は、必ず HOME ボタンを押してください。カメラが記憶しているパン/チルト位置と、実際のパン/チルト位置のずれがなくなり、正常に動作するようになります。



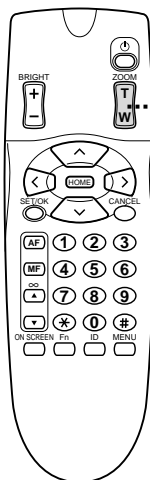
カメラヘッドの動作範囲

カメラヘッドの水平位置からの動作範囲を示します。VC-C4の上方向のデフォルトは30°ですが、90°まで設定することができます(P.24)



2 ズームイン/ズームアウト (テレ/ワイド)

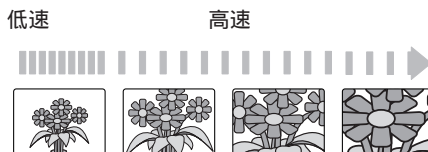
モニタの画面上の被写体を大きく(ズームイン)したり、小さく(ズームアウト)したりします。



ズームインするとき (テレ)

「T」側を押す

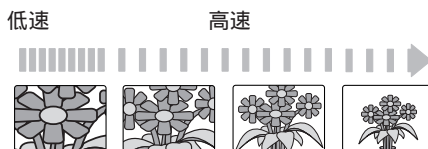
ボタンを押し続けるとズーム速度が次のように変化します。



ズームアウトするとき (ワイド)

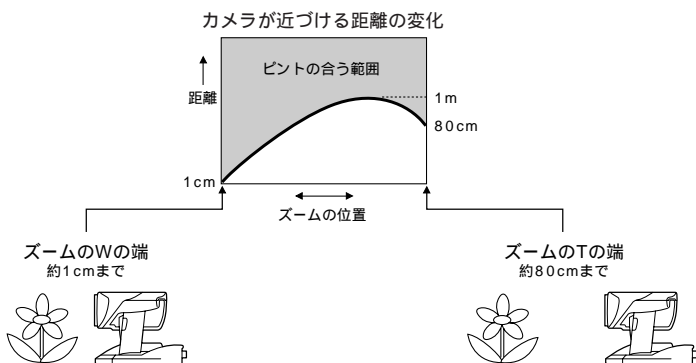
「W」側を押す

ボタンを押し続けるとズーム速度が次のように変化します。



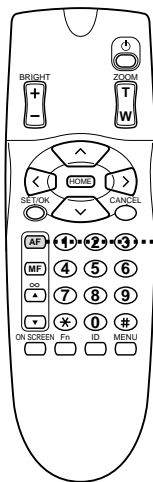
ピントの合う範囲

ズームの位置によっては、ピントが合わない場合があります。



3 ピントを調節する (フォーカス)

被写体にピントを合わせます。ピントを自動で合わせるオートフォーカスと、手動で合わせるマニュアルフォーカスがあります。



オートフォーカスにするとき

AF ボタンを押す
ピントは自動的に合います。



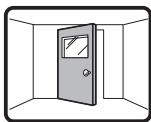
メモ

オートフォーカスではピントの合いにくい被写体

次のような被写体は、オートフォーカスではピントが合いにくいことがあります。そのようなときは、マニュアルフォーカスでピントを合わせてください。



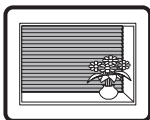
白い壁など明暗の差がないもの



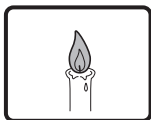
斜めになっているもの



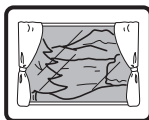
強い光が反射しているもの



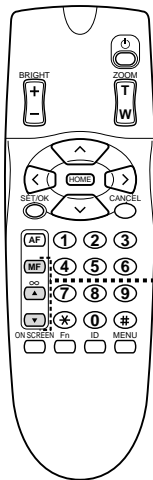
横じまのあるもの



炎や煙などの実体のないもの



ガラス越しのもの



ピントを固定にするとき

MF ボタンを押す

オートフォーカスを解除し、ピントが固定になります。

近くにピントを合わせるとき

AF ボタンを押す

マニュアルフォーカスになり、近くにピントを合わせることができます。

ボタンを押し続けると、ピントの合う位置が近くに移動し続けます。

遠くにピントを合わせるとき

∞ ボタンを押す

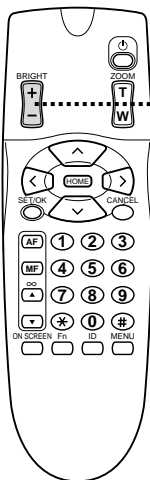
マニュアルフォーカスになり、遠くにピントを合わせることができます。

ボタンを押し続けると、ピントの合う位置が遠くに移動し続けます。

ズームの位置によってはピントが合わない場合があります (P.15)。

4 明るさを調節する (ブライト)

モニタの映像を明るくしたり、暗くしたりします。電源をONにしたときは標準の明るさになります。



明るくする、暗くする

明るくするときは (+) 側を、暗くするときは (-) 側を押す

ボタンを押している間、だんだん明るく (暗く) になります。

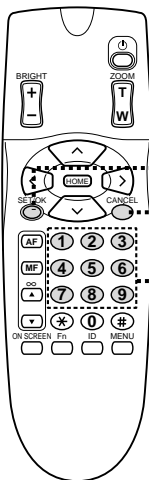


標準の明るさが AE REFERENCE の [5] に相当します (P.25)。また、最大の明るさが [10] に、最大の暗さが [1] に相当します。

被写体の周りがいちじるしく暗いと、明るさを調節することができない場合があります。その場合には、照明をつけるなどして、被写体の周りを明るくしてください。

5 カメラの状態を記憶させる (プリセット)

カメラヘッドの向き、ズームの位置および明るさの状態を登録します。最大9件(1~9)まで登録でき、電源をOFFまたはカメラをOFFにしても登録内容は消えません。



状態を登録するとき

1. カメラヘッドの向き、ズームの位置および明るさを決める
フォーカスの情報は登録されません。
2. **SET/OK** ボタンを押す
本機のLEDが緑色で点滅(0.5秒間隔)します。
操作を中止するときは **CANCEL** ボタンを押してください。
3. **① ~ ⑨** ボタンを押す
登録が終了し、本機のLEDが緑色で点灯します。
すでにプリセットが登録されている場合は上書きされます。

登録内容を実行するとき

- ① ~ ⑨ ボタンを押す
登録されているカメラヘッドの向き、ズームの位置および明るさになります。




メモ

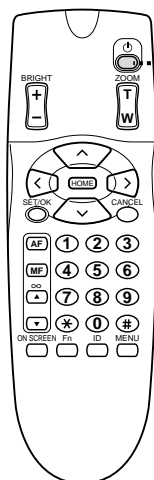
プリセット動作時のパン/チルトの動作速度は、設定画面で設定したパン/チルトの動作速度になります。また、[AUTO]の場合は最高速になります(P.23)。

プリセットの登録内容は常に上書きされます。すでに登録してあるプリセットをクリアすることはできません。ただし、COMMANDのモードを変更した場合はクリアされます(P.25)。




マニュアルフォーカスになっている場合、プリセットの実行をするとピントが合わない場合があります。このようなときはオートフォーカスにするか、マニュアルでピントを合わせてください。

6 カメラを ON/OFF する



カメラの ON/OFF は  (カメラ ON/OFF) ボタンで行います。



カメラを OFF にするとき

リモコンでの操作が可能な状態で  ボタンを押す
映像が消え、本機の LED が赤色で点灯します (カメラ OFF)。
 ボタンおよび  ボタン以外のリモコン操作は受け付けません。

カメラを ON にするとき

カメラ OFF の状態で  ボタンを押す
映像が映り、本機の LED が緑色で点灯します (カメラ ON)。
これ以降、すべてのリモコン操作を受け付けます。
カメラが OFF のときでも、 ボタンを押すと、本機の LED はオレンジ色に点滅して個別操作が開始できます (P.28)。



メモ

カメラを OFF にしてもカメラへの通電はされており、本機の電源は OFF (P.12) されません。従って、カメラを OFF にしてもプリセットの登録内容および日付、時刻はクリアされません。

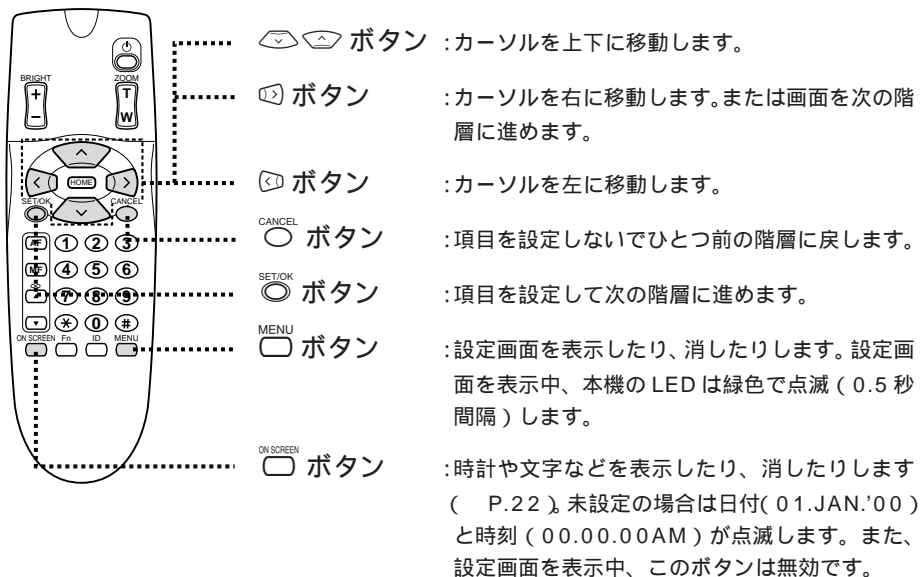
本機を使用しないときは、できるだけカメラを OFF にしてください。節電になります。また、長期間使用しないときは、AC アダプタの電源プラグを抜いて電源 OFF の状態しておくことをお勧めします。ただし、電源を OFF にすると日付、時刻はクリアされます。

いろいろな設定

設定画面を表示して、時計や文字の設定および表示、カメラの動作などを設定することができます。

1 設定操作に使用するボタン

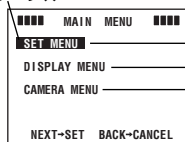
設定は、以下に示すリモコンのボタンを使って行います。



設定画面の説明

□ ボタンを押すと設定画面が表示できます。

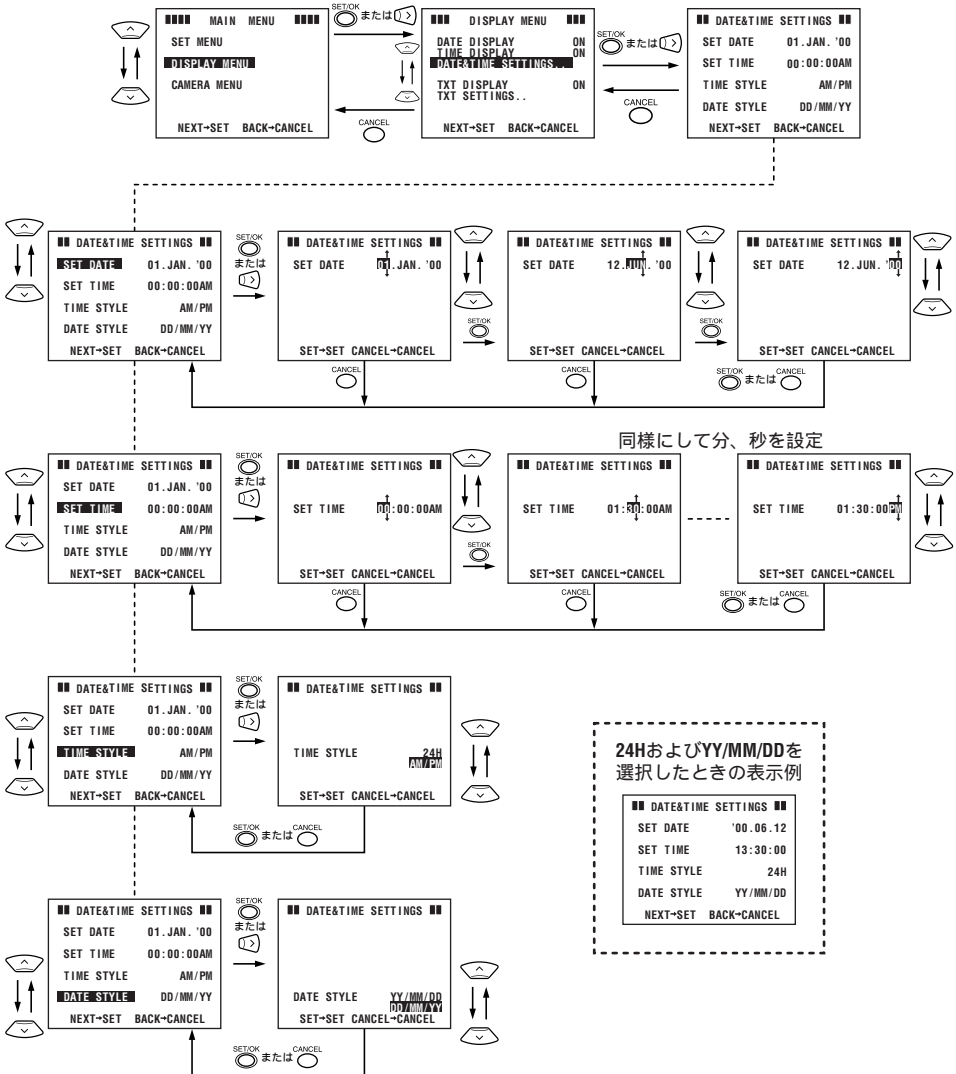
カーソル



- SET MENU** : 本機をRS-232C入力端子を介してパソコンやその他の装置で制御するための設定ができます(P.26)。
- DISPLAY MENU** : 時計合わせや撮影画面にカメラ番号などの文字が入力できます(P.21、22)。
- CAMERA MENU** : カメラヘッドのパン/チルトの動作速度、動作範囲やカメラの明るさの設定変更ができます(P.23~25)。

2 時計を合わせる


日付、時刻を設定します。好みに応じてTIME STYLEおよびDATE STYLEを決めてください。

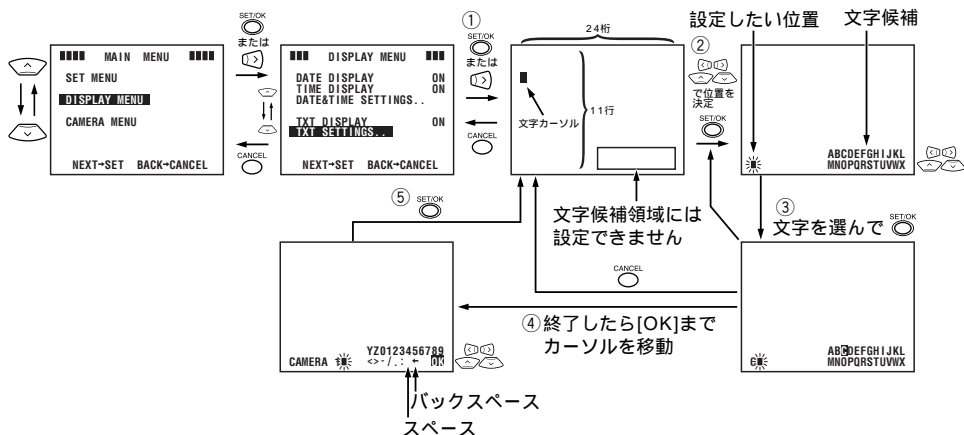


メモ


電源を OFF (P.12) にすると、設定した日付や時刻はクリアされ、工場出荷時のデフォルト値になります (P.32)。ただし、カメラを OFF (P.19) にしたときはクリアされません。

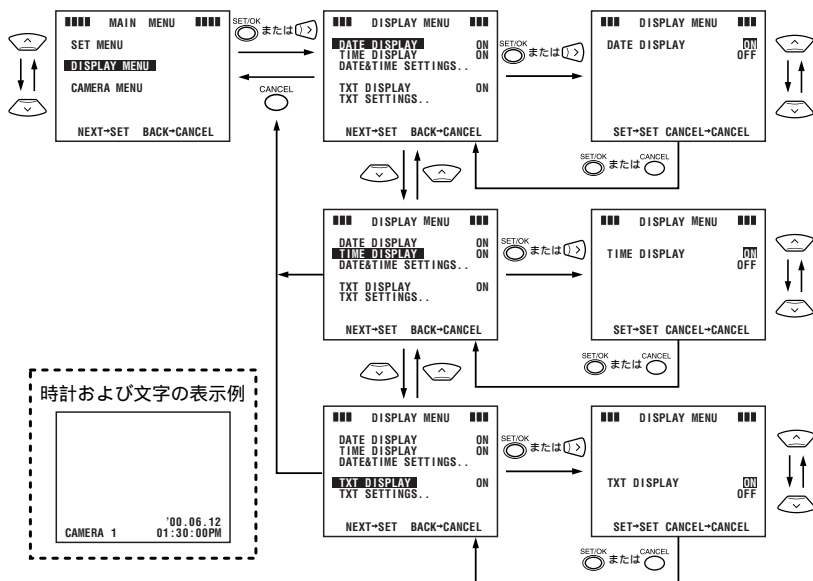
3 文字の設定

設定できる文字は、英文字 (A ~ Z) 数字 (0 ~ 9) および記号 (<> - / . : (スペース)) です。文字候補領域以外の場所ならどこにでも設定することができます。設定は②と③を繰り返して1文字ずつ行います。複数行にわたる場合は1行ごとに①から⑤を繰り返します。文字を削除したいときはカーソルを ← (バックスペース) に置き、 ボタンを押して1文字ずつ消します。



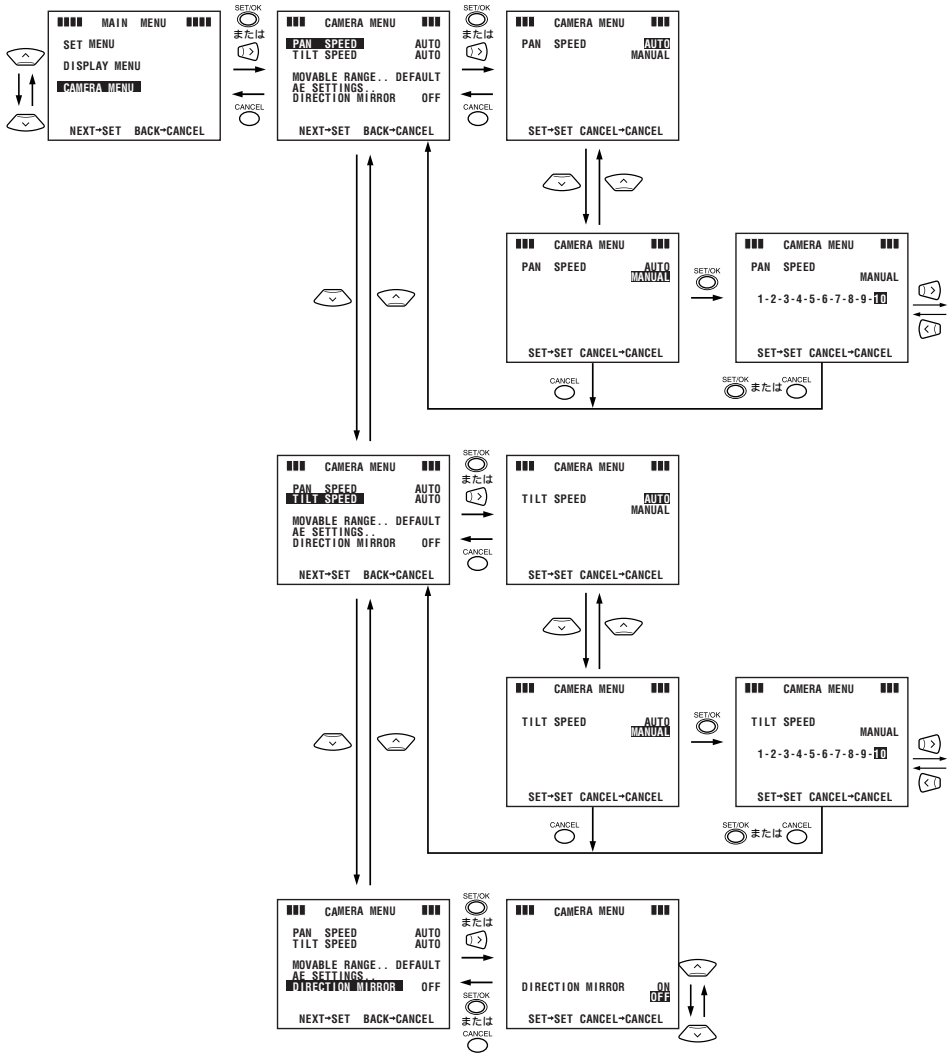
4 時計、文字の表示 / 非表示の設定

日付、時刻、文字などを表示したいときはON、表示したくないときはOFFに設定します。ONに設定した場合、 ボタンを押すことで表示したり、消したりできます。



5 カメラヘッドの動作スピードおよびパン動作の設定

カメラヘッドのパン/チルトの動作スピード、およびDIRECTION MIRROR(カメラヘッドのパン方向の動作)を設定します。



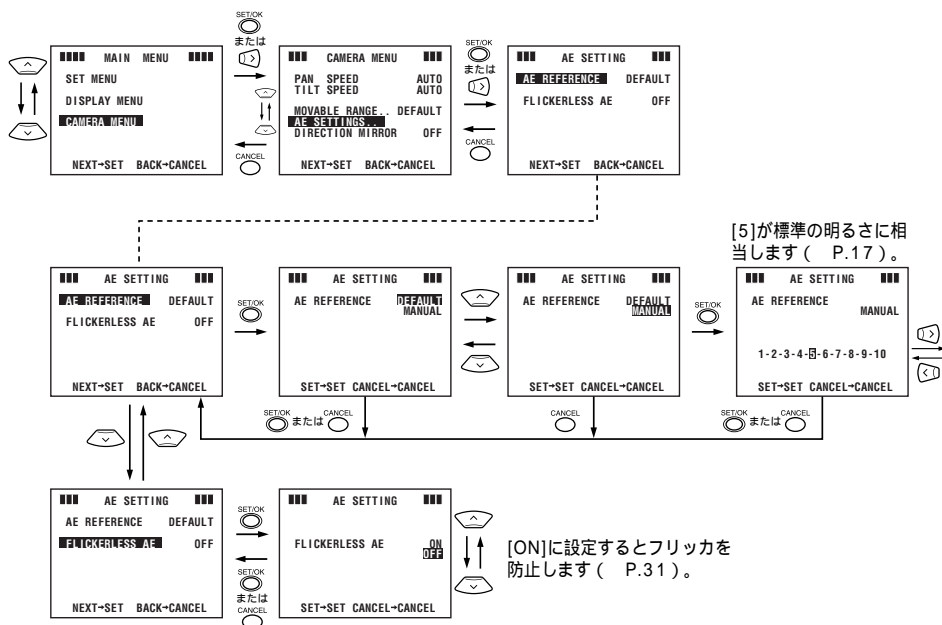
お願い

DIRECTION MIRRORを[ON]に設定すると、カメラヘッドはリモコンの ボタンの矢印と同じ方向に動きます (P.14)。

ここで設定されたパン/チルトの動作速度は、プリセット動作時 (P.18) のパン/チルトの動作速度になります。また、[AUTO]のときは最高速になります。

7 AE、フリッカ防止の設定

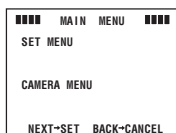
AE（明るさの調節）およびフリッカ（画面のちらつき）防止を設定します。



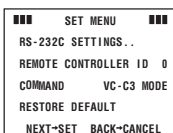
8 VC-C1 モード、VC-C3 モードの設定画面

本機をキヤノンコミュニケーションカメラ VC-C1 モードまたは VC-C3 モードで使用するときには **COMMAND** を設定します（P.26）。**COMMAND** を **VC-C1 MODE** または **VC-C3 MODE** に設定すると、以下に示すように設定画面と仕様が一部異なります。

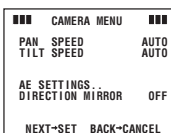
MAIN MENU 画面



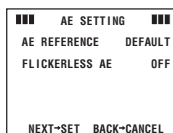
SET MENU 画面



CAMERA MENU 画面



AE 設定画面



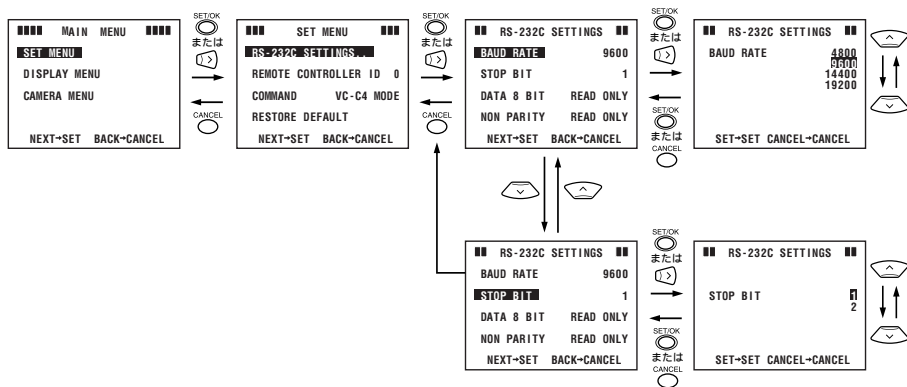
お留心

SET MENU の **REMOTE CONTROLLER ID**、および AE 設定画面の **AE REFERENCE** は VC-C3 モードにのみ有効で、VC-C1 モードにはありません。モード変更後、**SET** ボタンを押すと画面が一瞬消えますが、これは故障ではありません。また、モードを変更するとプリセットはすべてクリアされ、カメラヘッドの動作範囲も各モードのデフォルト値になります。

VC-C1 モードでのパン/チルト/ズームの動作範囲は、VC-C1 相当になります。

9 RS-232C の設定

本機をパソコンやその他の装置で制御するための設定です。DATA 8 BITとNON PARITYは設定値を確認するためのもので、固定です。



メモ

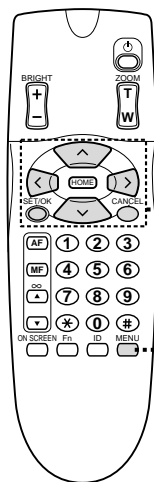
REMOTE CONTROLLER ID の設定については 27 ページを参照してください。
 COMMAND は、本機をキヤノンコミュニケーションカメラ VC-C1 または VC-C3 のモードで使用するとき設定します (P.25)。
 RESTORE DEFAULT は工場出荷時のデフォルト値 (P.32) に戻したいときに [SET] を選択します。

複数のカメラを個別に操作する

カメラ（VC-C4またはVC-C4R）が複数台隣接して設置してある場合、リモコンで操作をすると、受信したカメラはすべて一斉に同じ動作をします。このような場合、各カメラにあらかじめID番号を設定しておく、リモコンからID番号を指定することで個別にカメラを操作することができます。

1 ID番号を設定する

各カメラ（VC-C4またはVC-C4R）それぞれにID番号（1～9）を設定します。ID番号を設定しないときは[0]にします。隣接するカメラすべてにID番号を設定してください。また、同じID番号を複数のカメラに設定すると、それらは同一の動作をします。



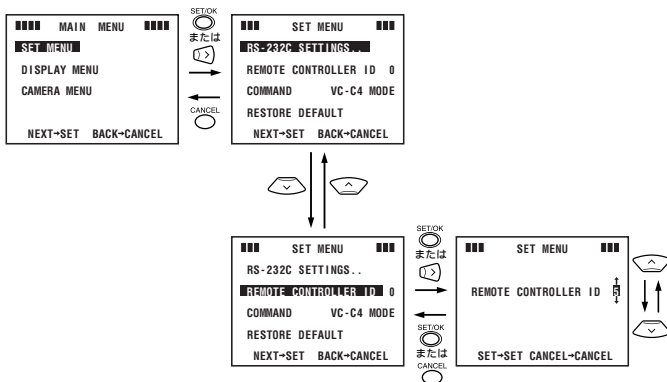
1. ID番号を設定するカメラだけ電源をONにする。隣接するその他のカメラの電源はOFFにする

電源のON/OFFは、そのカメラに接続されているACアダプタの電源プラグを抜き差ししてください（P.12）。電源をOFFにしてもID番号はクリアされません。

2. リモコンのMENUボタンを押してMAIN MENU画面を表示する

3. SET MENUのREMOTE CONTROLLER IDを選択し、ID番号を設定する

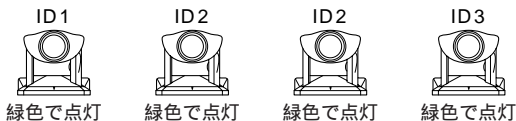
上下にカーソルを移動するときは上下ボタンで、設定して次の階層に進むときはSET OKまたはOKボタンで、設定しないで前の階層に戻るときはCANCELボタンを押します。数値の変更は左右ボタンを使用します。



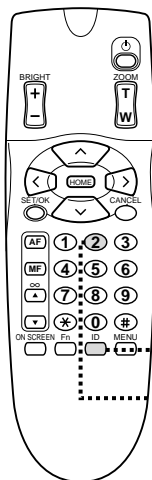
4. 設定したらMENUボタンまたはCANCELボタンを押して画面を消す
5. 1～4の操作を繰り返し、すべてのカメラにID番号を設定する

2 個別に操作したいカメラを選択する

<例> 下図のような4台のカメラ(ID1～ID3)のうち、ID2(2台)のカメラだけ個別に操作できるようにします。通常の使用時は、カメラのLEDは緑色で点灯しています。

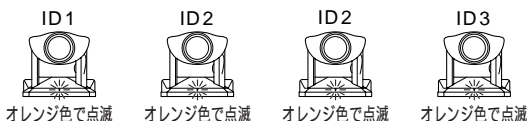


操作は、隣接するすべてのカメラのLEDを確認しながら行ってください。リモコンの信号がすべてのカメラに届いているかどうか確認できます。カメラがOFFのときでも、IDボタンを押すとすべてのカメラのLEDはオレンジ色に点滅して個別操作が開始できます。ただし、ステップ2で番号ボタンを押したとき、ID番号が一致しない場合およびID番号が設定されていない場合は、LEDは赤色の点灯に変わり、カメラOFFの状態になります。



1. IDボタンを押す

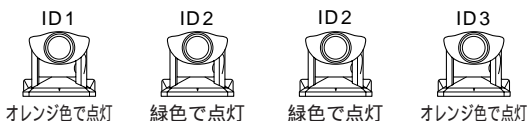
隣接するすべてのカメラのLEDがオレンジ色の点滅(0.5秒間隔)に変わります。



操作を中止したいときは、CANCELボタンまたはIDボタンを押してください。すべてのカメラのLEDが緑色の点灯に戻ります。

2. 番号ボタン(ここでは②)を押す

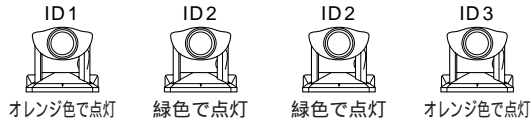
ID2のカメラが選択され、そのカメラのLEDだけが緑色の点灯に変わります。その他のカメラのLEDはオレンジ色の(連続)点灯になります。



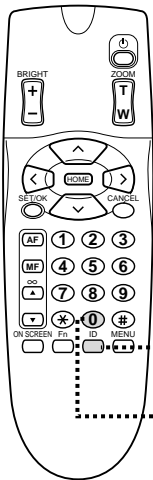
以上で選択操作は終了です。リモコン操作をすると、選択されたカメラだけが動作します。リモコンのボタン操作中、選択されたカメラのLEDは緑色で点滅(0.1秒間隔)し、選択されていないカメラのLEDはオレンジ色の点滅(0.1秒間隔)となります。

3 個別操作を解除する

<例> 前ページで選択したID2のカメラの個別操作を解除します。各カメラのLEDは下図のようになっています。

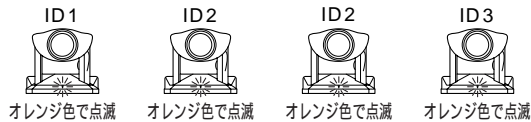


操作は、隣接するすべてのカメラのLEDを確認しながら行ってください。リモコンの信号がすべてのカメラに届いているかどうか確認できます。



1. ID ボタンを押す

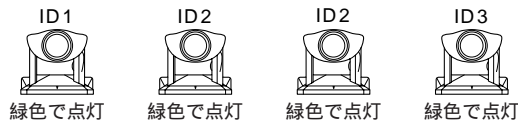
隣接するすべてのカメラのLEDがオレンジ色の点滅(0.5秒間隔)に変わります。



操作を中止したいときは ^{CANCEL} ○ ボタンまたは ^{ID} □ ボタンを押してください。ID2のカメラのLEDは緑色の点灯に、その他のカメラのLEDはオレンジ色の点灯になります。

2. * ボタンを押す

すべてのカメラのLEDが通常の緑色の点灯となります。



以上で解除操作は終了です。すべてのカメラのリモコン操作が可能になります。

故障かなと思ったら


もう一度以下のことを確認してから販売店にご連絡ください。

リモコン操作ができない

確認 1. LED が消灯していませんか？

対処 電源プラグをコンセントに正しく奥まで差し込んでください。 P.12

確認 2. LED が赤色で点灯していませんか？

対処 カメラがOFFになっています。リモコンの  ボタンを押してカメラをONにしてください。 P.19

確認 3. LED がオレンジ色で点灯をしていませんか？


対処 ID設定機能による動作制限を受けています。IDを正しく設定しなおすか、個別操作を解除してください。 P.27 ~ 29

確認 4. LED が緑色で点灯をしていますか？

対処 ・リモコンの電池残量を確認してください。
・リモコンの信号が届く範囲内で操作をしてください。 P.13

モニタに映像が映らない

確認 1. LED が赤色で点灯していませんか？

対処 カメラがOFFになっています。リモコンの  ボタンを押してカメラをONにしてください。 P.19

確認 2. 機器は正しく接続されていますか？


対処 機器を正しく接続してください。 P.11

確認 3. カメラとモニタの電源はONになっていますか？

対処 カメラとモニタの電源をONにしてください。 P.12

カメラヘッドの向きがうまく変えられない

確認 1. カメラヘッドが動作範囲まで動きますか？

対処 何らかの原因でカメラヘッドが直接動いてしまいました。リモコンの  ボタンを押してください。 P.14

確認 2. カメラヘッドの動作範囲を制限していませんか？

対処 動作範囲を変更してください。 P.24

プリセットで登録した位置にカメラヘッドが向かない

確認 1. カメラヘッドが動作範囲まで動きますか？

対処 何らかの原因でカメラヘッドが直接動いてしまいました。リモコンの **HOME** ボタンを押してください。 P.14

確認 2. プリセット登録後にパン/チルトの動作範囲を変更していませんか？

対処 プリセットを登録し直してください。 P.18

ピントが合わない

確認 1. マニュアルフォーカスになっていませんか？

対処 マニュアルでピントを調節するか、リモコンの **AF** ボタンを押してオートフォーカスにしてください。 P.16 ~ 17

確認 2. レンズが汚れていませんか？

対処 レンズの清掃をしてください。 P.7

確認 3. プリセットの実行をしましたか？

対処 マニュアルフォーカスの時にプリセットの実行をすると、実行後ピントが合わない場合があります。マニュアルでピントを調節するか、リモコンの **AF** ボタンを押してオートフォーカスにしてください。 P.16 ~ 17

確認 4. 被写体とカメラの距離がピントの合う範囲からはずれていませんか？

対処 ズームの位置によってはオートフォーカス、マニュアルフォーカスにかかわらず、ピントが合わない場合があります。カメラや被写体の位置を調節してください。 P.15

確認 5. オートフォーカスで、「オートフォーカスではピントの合いにくい被写体」(P.16) で示すような被写体を映していませんか？

対処 マニュアルでピントを調節してください。 P.17

画面がちらつく

確認 本機を電源周波数が 50Hz の地域でお使いですか？

対処 FLICKERLESS AE を ON にしてください。 P.25

シャッタースピードを変更してちらつきを軽減します。

関東から北の電源周波数が 50Hz の地域では、蛍光灯で照明された室内では画面にちらつきが発生します。このような場合には、上記の操作でちらつきをなくすことができます。中部から西の 60Hz の地域では、ちらつきはありません。

工場出荷時のデフォルト値

工場出荷時および RESTORE DEFAULT を [YES] にしたとき (P.26) 各項目は以下に示すデフォルト値になります。

(カメラのデフォルト値)

| 項 目 | デフォルト値 | 項 目 | デフォルト値 |
|---------|--------|---------|--------|
| フォーカス * | AUTO | プリセット | なし |
| ブライト * | 標準の明るさ | 時計および文字 | 非表示 |

(設定画面のデフォルト値)

| 項 目 | | デフォルト値 |
|--------------|----------------------|------------------------|
| SET MENU | BAUD RATE | 9600 |
| | STOP BIT | 1 |
| | DATA 8 BIT | Read only |
| | NON PARITY | Read only |
| | REMOTE CONTROLLER ID | 0 |
| | COMMAND | VC-C4 MODE |
| DISPLAY MENU | DATE DISPLAY | ON |
| | TIME DISPLAY | ON |
| | TXT DISPLAY | ON |
| | SET DATE * | 01.JAN.'00 |
| | SET TIME * | 00:00:00AM |
| | TIME STYLE * | AM/PM |
| | DATE STYLE * | DD/MM/YY |
| | 設定した文字 * | なし |
| CAMERA MENU | PAN SPEED | AUTO (MANUAL は 10) |
| | TILT SPEED | AUTO (MANUAL は 10) |
| | MOVABLE RANGE | DEFAULT |
| | DIRECTION MIRROR | OFF |
| | AE REFERENCE | DEFAULT (MANUAL は 5) |
| | FLICKERLESS AE | OFF |

* 印で示す項目は、電源を OFF から ON (P.12) にしたとき、工場出荷時のデフォルト値になります。それ以外の項目は、電源を OFF にしたときの値が保持されます。

主な仕様

| 項目 | 内容 | |
|----------|--|--|
| 映像信号 | NTSC方式準拠 | |
| 撮像素子 | 1/4型CCD | |
| 画素数 | 41万画素(有効38万画素) | |
| 同期方式 | 内部同期方式 | |
| 水平解像度 | 460TV本 | |
| 垂直解像度 | 350TV本 | |
| SN比 | 48dB | |
| 走査方式 | 2:1インターレース | |
| 最低被写体照度 | 6lux | |
| 駆動機構 | VC-C4 | パン機構 : 回転角度 左100°右100°、回転速度1°~90°/秒 チルト機構 : 回転角度 上90°(工場出荷時は30°)下30°、回転速度1°~70°/秒 |
| | VC-C4R | パン機構 : 回転角度 左170°右170°、回転速度1°~90°/秒 チルト機構 : 回転角度 上10°下90°、回転速度1°~70°/秒 |
| 出力端子 | VIDEO OUT : RCAピンジャック(出力インピーダンス約75Ω)×1 S VIDEO OUT : mini DIN 4pin(出力インピーダンス約75Ω)×1 | |
| 制御端子 | RS-232C : mini DIN 8pin×2(入力、出力) | |
| カスケード制御 | 最大9台 | |
| フォーカス | オート/マニュアル | |
| 絞り | オートアイリスサーボ方式 | |
| レンズ | f = 4.0 ~ 64.0mm F 1.4 ~ 2.8 電動16倍ズーム | |
| レンズフィルタ径 | 37mm pitch=0.35mm | |
| ホワイトバランス | TTL方式フルオートホワイトバランス | |
| 電源端子 | DC IN 定格 13V(許容範囲 11.5V ~ 14V)(EIAJ RC-5320A 電圧区分 4) | |
| 消費電力 | 最大約12W、カメラOFF時は約5W(専用ACアダプタ含む) | |
| 使用環境 | 温度 : 0 ~ 40 湿度 : 20% ~ 85%RH(結露なきこと) | |
| 設置角度 | 水平に対して±20°(オプションのワイドコンバータ使用時は±15°) | |
| 本体サイズ | 100mm(W)×112mm(D)×89.5mm(H)(突起物は含まず) | |
| 本体質量 | VC-C4 : 約375g / VC-C4R : 約435g | |
| リモコン | 型式 | WL-V5 |
| | 方式 | 赤外線パルス方式 |
| | 電源 | DC3V(単3乾電池×2) |
| | サイズ | 50mm(W)×175mm(D)×24.5mm(H)(突起物は含まず) |
| | 質量 | 約79g(電池は含まず) |
| ACアダプタ | 型式 | PA-V16 |
| | 入力 | AC100-240V 50/60Hz 50-65VA |
| | 出力 | DC13V 1.8A(max.) |
| | 極性 | 外側(-) 内側(+) |
| | サイズ | 58mm(W)×118mm(D)×25mm(H)(突起物は含まず) |
| 質量 | 約205g | |

本機をコンピュータで制御し、低速でカメラヘッドを駆動させた場合、映像がゆれることがあります。

仕様は改善などの理由で予告なく変更することがあります。

ACアダプタは、必ず付属の専用ACアダプタを使用してください。また、付属のACアダプタは、本製品以外には使用しないでください。

システムサポートセンター

VC-C4/VC-C4R に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

電話番号 043-211-9622

受付時間 9:00 ~ 12:00・13:00 ~ 17:00

土、日、祝日は休ませていただきます。

補修用性能部品について

保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後7年間です。
(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です)



キヤノン株式会社
キヤノン販売株式会社

〒261-8711 千葉県千葉市美浜区中瀬 1 丁目 7 番 2



この説明書は、再生紙
を使用しています。